



# 東京園芸ニュース (28年度-86号)

平成29年1月 / 群馬県東京園芸情報センター

## 100社の魅力ある新商品を紹介 群馬県の優れた地場産品の展示商談会が開催！

「ぐんま地場産業フェスタ2017 in TOKYO」

- 期間：1月19日(木)
- 場所：TOC有明 4階 コンベンションホール
- 主催：群馬県、群馬銀行、東和銀行、群馬県地場産業振興会
- 内容：群馬県の地場産品等の展示商談会

### ■東京で5回目の本県地場産品の商談会を開催！

群馬県の優れた地場産品等を一堂に集めた展示商談会「ぐんま地場産業フェスタ 2017 in TOKYO」が開催されました。これは、首都圏のバイヤーを対象に本県地場産業の技術力や本県地場産品の魅力をPRするとともに商取引の拡大を図ろうとするものです。このイベントは平成24年から東京で開催されており、今年は昨年より26社多い100社（食品74社、繊維6社、木工・家具5社、雑貨・工芸品15社）が出展し、そのうち49社が新規でした。

### ■群馬の若手農家も参戦！

群馬の若手・中堅の農業塾「ぐんま農業フロントランナー養成塾」の卒塾生たちも「ぐんま農業フロントランナー」ブースとして14社出展しました。「良農園」からはケールやコーラルリーフフェザー等珍しい野菜や赤と黒の2種類のにんじん100%ジュース、「上州百姓 米達磨」からはエスニックな香りのある長粒種でカレーにあう国産米「プリンセスサリー」等々、各社特徴のある商品を出展し、若手ならではの活気で来場者の興味を誘っていました。

また、沼田市が自信を持ってオススメする産品を展示した「沼田市農産物ブランド化及び6次産業化推進協議会」からは6社の出展がありました。「いのもと園」からは2種類の味の異なるトマト100%ジュースが出展され、トマトと思えない甘さで来場者に大好評でした。

さらに、「(株)沼田魚菜市场仲卸」からは、有機肥料のバックで栽培された高糖度フルーツトマトとトマトジュース、「(株)アグリみらい21」からは太田市のオリーブ果実のみを使用し自社で搾油したエキストラバージンオリーブオイル、「群馬県中央園芸(株)」からは、生花を染料で染めたり着色させたカラフルな染め花等の様々な新商品の展示があり、バイヤーとの熱心な商談が行われていました。



「ぐんま農業フロントランナー」ブースの様子



「沼田市農産物ブランド化及び6次産業化推進協議会」ブースの様子



「良農園」



「上州百姓 米達磨」



「いのもと園」



「(株)沼田魚菜市场仲卸」



「群馬県中央園芸(株)」